

インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 16 週(2025/4/14~4/20) 感染症発生動向調査速報値 (2025/4/23 時点)】

定点医療機関※新規患者報告数： **144** 人、定点医療機関当たり **3.00** 人

※急性呼吸器感染症定点 (旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科29定点、内科19定点)

(人/定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

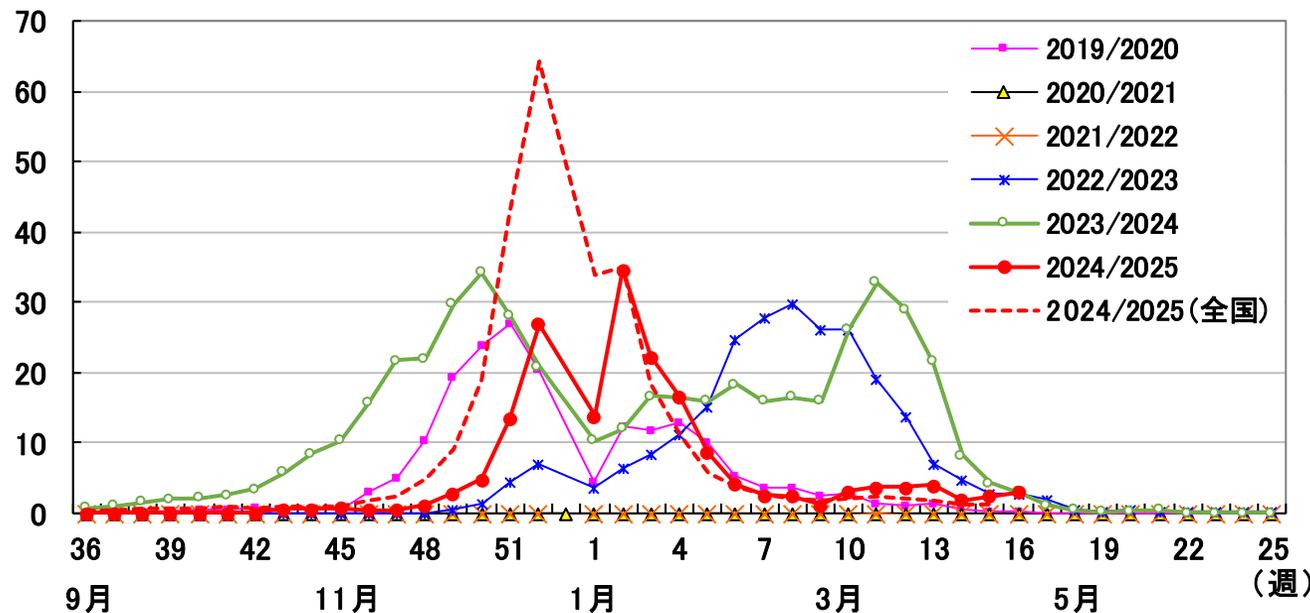
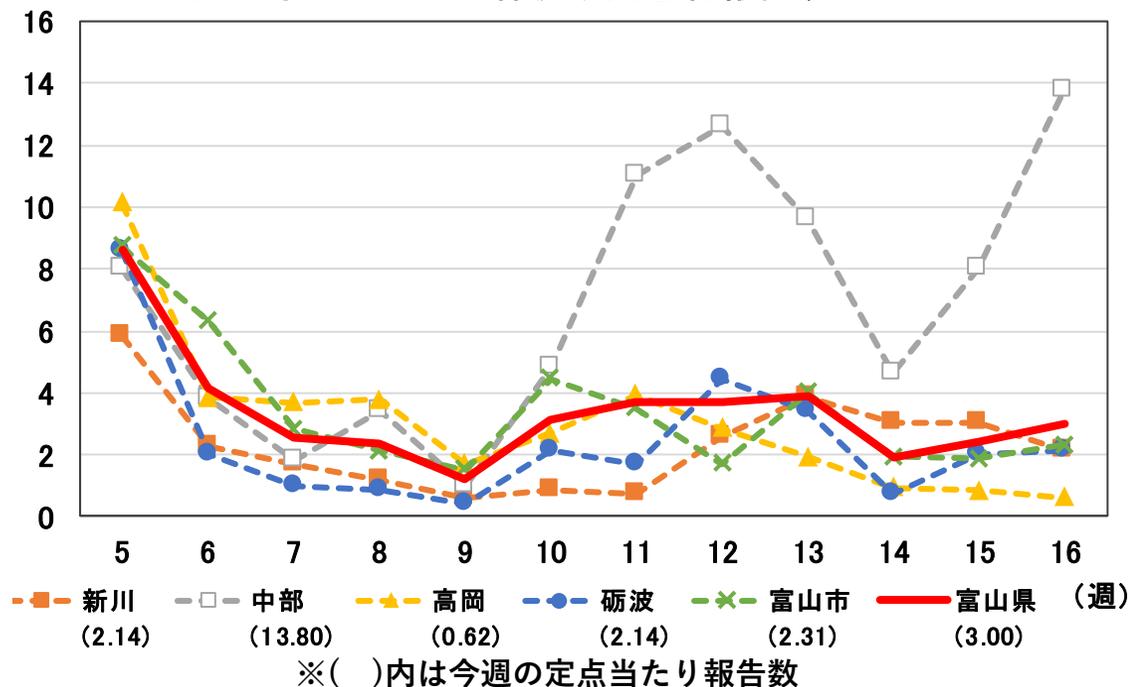


図2. 厚生センター・保健所別患者報告数



- 富山県の患者報告数 (図1) は今週3.00人/定点となり、先週 (2.43人/定点) から増加した。
- 厚生センター・保健所管内別に見ると (図2)、中部、砺波、富山市管内で増加した。

図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

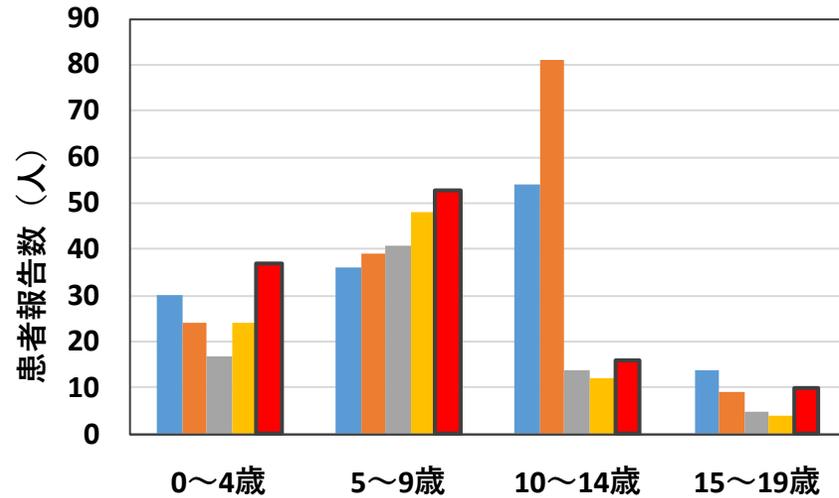
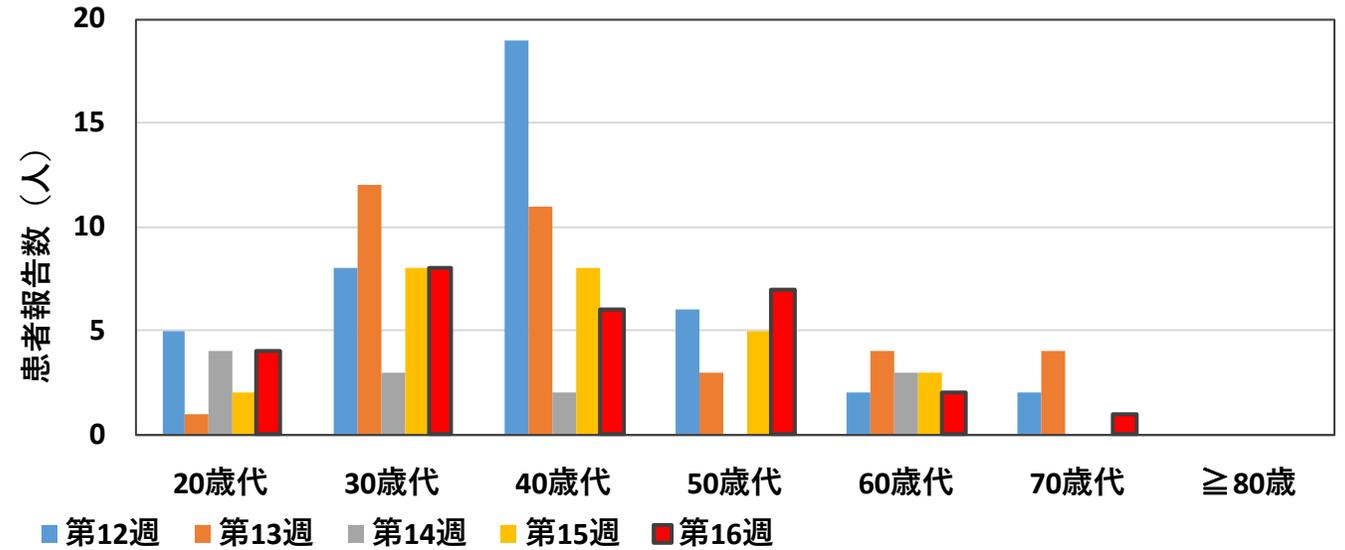


図3-2. ≥20歳



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 0～19歳、20歳代、50歳代、70歳代で先週から増加した。

図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第15週)

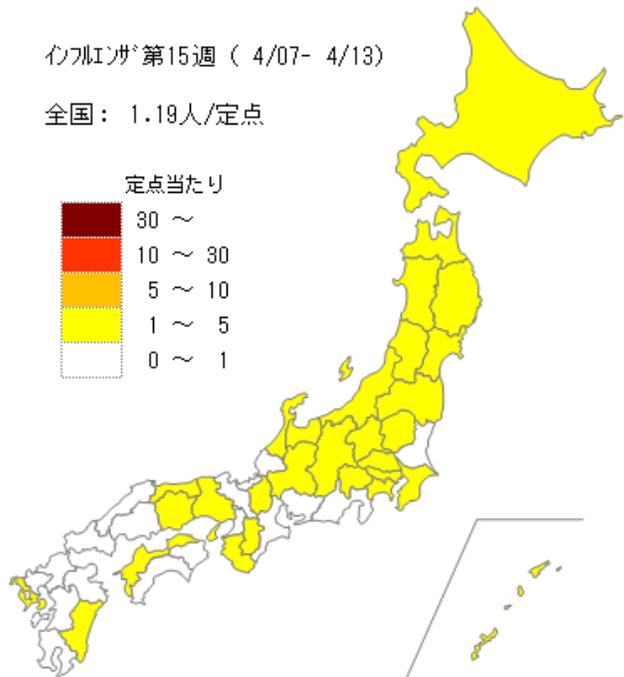
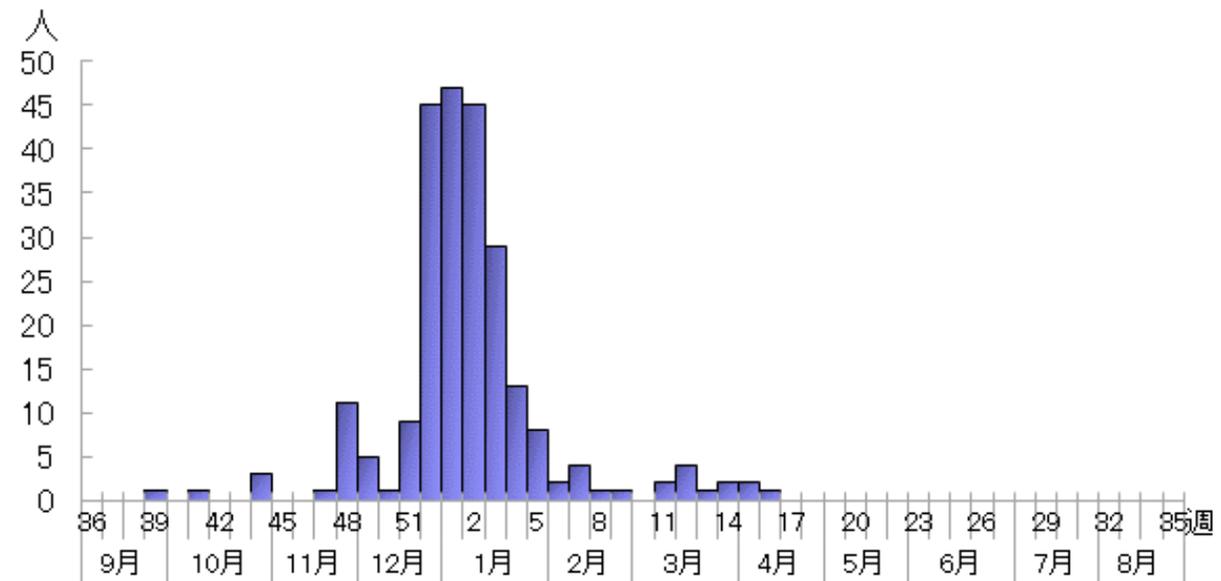


図5. インフルエンザ入院患者報告数(第16週)



- 全国では第15週に1.19人/定点となり、第14週 (1.20) から横ばいであった。都道府県別 (図4) では、17府県で流行入りの目安である1人/定点を下回った。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランス (図5) では、今週1例 (10歳未満) の報告があった。
- 第16週はインフルエンザ様疾患による学級閉鎖の報告が小学校で1件あった ([富山県インフルエンザ関連情報](#))。
- 県内の定点医療機関のインフルエンザ患者報告数は第2週をピークに減少した後、第10週以降、概ね横ばいで推移している。引き続き発生動向を注視する必要がある。